第2章　中世

第4講・武士の政治

鎌倉幕府

ポイント1　鎌倉幕府

＿＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

①　鎌倉幕府の成立

1183年　源頼朝が東日本の支配を朝廷に認められる

↓

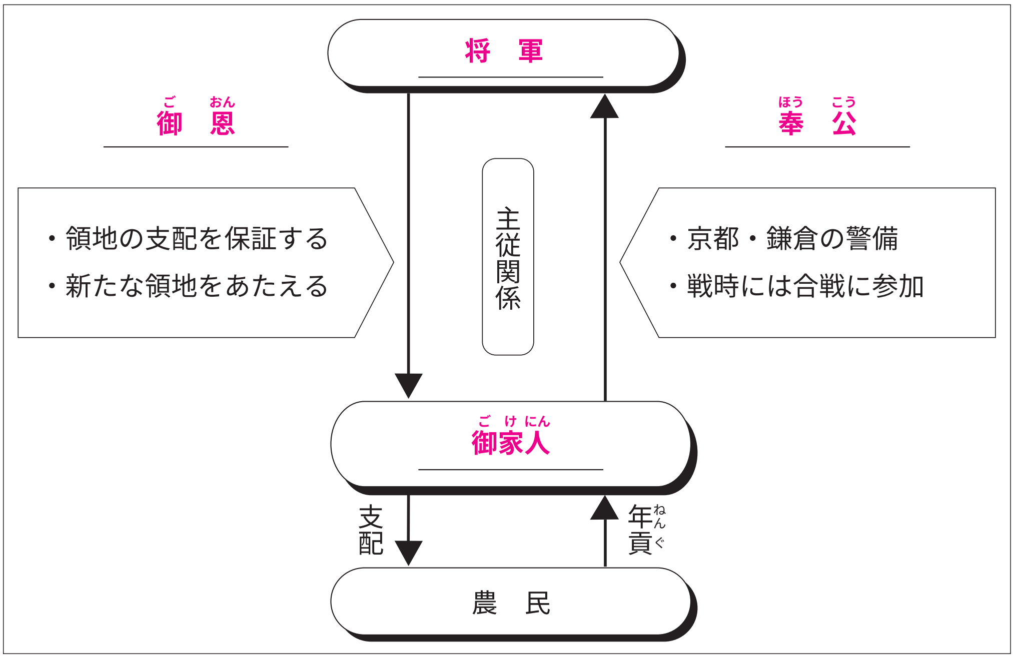
1185年　守護，地頭の設置を朝廷に公認される

守護（軍事，警察など）	国ごとに設置
地頭（税の徴収など）	荘園や公領ごとに設置

↓

1192年　**源頼朝**が**征夷大将軍**に任命される

②　**封建制度**の仕組み



ポイント2 執権(しっけん)政治

＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

① 執権政治の始まり

源頼朝の死後，御家人による権力争い

↓

北条政子(ほうじょうまさこ)（源頼朝の妻）と北条時政(ときまさ)（北条政子の父）ら北条氏が有力な御家人をほろぼして実権を握る

↓

北条時政は将軍を補佐する＿**執権**＿となる

その後も北条氏は執権を独占して幕府を運営する

② 鎌倉幕府の仕組み

- ＿**征夷大将軍**＿ ― 執権
  - （中央）
    - 侍所(さむらいどころ)：御家人の統率，軍事・警察
    - 政所(まんどころ)：財政，一般の政務
    - 問注所(もんちゅうじょ)：裁判
  - （地方）
    - 六波羅探題(ろくはらたんだい)：京都の警備，朝廷の監視，西国武士の統率
    - ＿**守　護**＿：国内の軍事・警察，御家人の統率
    - ＿**地　頭**＿：荘園や公領の管理，年貢の取り立て，警察

③ 朝廷と幕府の対立

後鳥羽上皇(ごとばじょうこう)が幕府を倒すために挙兵

↓

1221年　＿**承久(じょうきゅう)の乱**＿

幕府（北条政子・義時(よしとき)）　VS　朝廷（後鳥羽上皇）

↓

後鳥羽上皇を隠岐(おき)（島根県）に追放

朝廷の監視などを行う**六波羅探題**（ろくはらたんだい）の設置

上皇側の公家・武士の土地を没収し，幕府は西国に勢力を拡大

④ **御成敗式目（ごせいばいしきもく）（貞永式目（じょうえいしきもく））**

御成敗式目：1232年に3代執権北条泰時（やすとき）が制定

武家政治の判断の基準などを示す

ポイント3 人々のくらし

＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

① **武家のくらし**

一族の長である惣領（そうりょう）を中心に団結

領地は分割相続（ぶんかつそうぞく）（女性も相続できる）

領地に館を建てて生活し，武芸の鍛錬（たんれん）などにはげむ

② **農民のくらし**

農民に対する二重支配：領主に年貢を納める

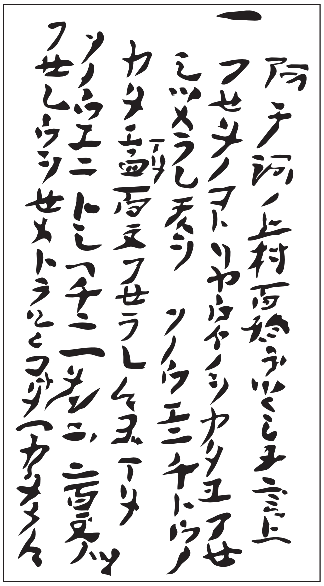
地頭に労役を強制される

↓

紀伊国阿氏河荘（きいのくにあてがわのしょう）の農民の訴状（そじょう）

地頭の乱暴な支配を農民が領主に訴える

資料 阿氏河荘の農民の訴状



確認テスト

次の問いに答えなさい。

(1) 1185年，源頼朝が国ごとに設置した軍事・警察などを行った役職は何か。　＿＿＿＿　**守護**

(2) 1221年，承久の乱を起こした人物は誰か。　＿＿＿＿　**後鳥羽上皇**

(3) 1232年に定められた，武家政治の判断の基準などを示した法律を何というか。　＿＿＿＿　**御成敗式目**

(4) 鎌倉幕府で将軍の家臣となり，奉公する武士を何というか。　＿＿＿＿　**御家人**

(5) 鎌倉幕府で北条氏が独占した，将軍を補佐する役割を何というか。　＿＿＿＿　**執権**